

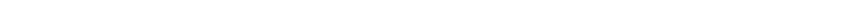
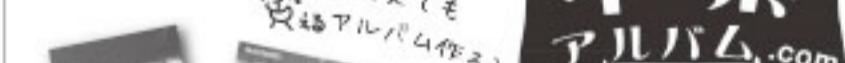
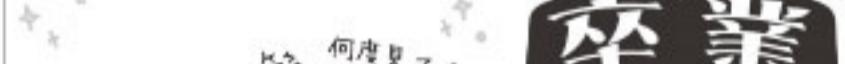
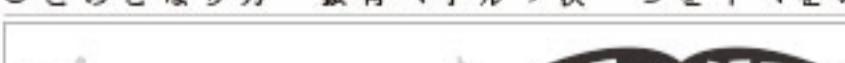
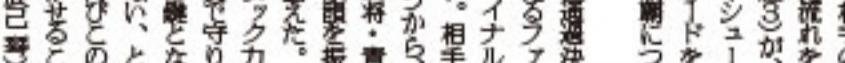
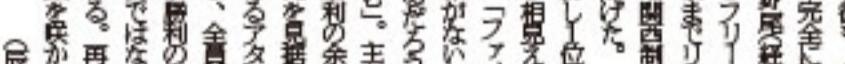
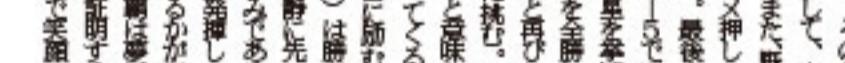
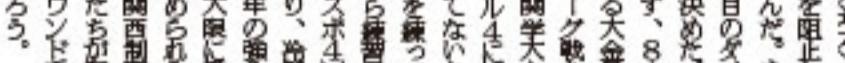
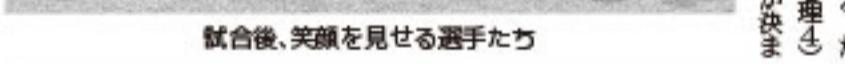
The image is a collage of several Japanese advertisements and news snippets:

- Top Left:** A photo of a judo competition with the caption: "年生が出場する全国大会で、67kg級で出場した。この大会でも大接戦を繰り広げ、準決勝" (A 67kg weight class competition at the national tournament where many battles were fought, leading to the semi-finals).
- Top Right:** A snippet about the Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games.
- Middle Left:** Social media links for Atom Doshisha: Twitter (@atom\_doshisha) and Facebook (Atom Doshisha).
- Middle Center:** A large graphic for the '16 準リーグ 賽合' (16th準リーグ 賽合) featuring a QR code.
- Bottom Left:** An advertisement for Shinkai Kai (Shinkai Club) featuring a running silhouette and autumn leaves, with the text: "石鎚会は同志社アスリートを応援しています!" (Shinkai Kai supports the Shisou University athletes!).
- Bottom Middle:** An advertisement for Sekitetsukai (Sekitetsukai) featuring a QR code and the text: "石鎚会 facebook ページはこちら" (Visit our Facebook page). It also mentions being a designated hospital for medical evaluation, emergency treatment, and clinical training.
- Bottom Right:** A large blue logo for "田辺中央病院" (Tanabe Central Hospital) with the phone number "TEL 0774-63-1111". Below it is the address "〒610-0334 京田辺市田辺中央六丁目1番地6" and the note "近鉄 新田辺駅から西徒歩2分・JR京田辺駅から東徒歩3分". The website "http://www.sekitetsukai.or.jp" is also provided.











強敵集まる全国の舞台。陸上部・相撲部・トライアスロン部が躍動し、表彰台に上がった。完璧な走りで頂点に輝いた上野。スピード相撲で頭角を見せた北村。走る、泳ぐ、潜ぐ。3人の紳を見せた稲葉、山本、渡嘉敷。それぞれの思いを胸につかんだ大金星だった。



金メダルを胸にガッツポーズをする上野

卷之三

陸上競技部

- ・上野晃平  
・理工4  
・新島学園  
・178cm 68kg

日本学生陸上競技対校選手権大会  
9/2~4  
於) 関谷スポーツ文化公園陸上競技場(埼玉県)

男子400mH

相撲部  
・北村祐志郎  
・社2  
・報徳学園  
・175cm 96kg  
全国学生相撲個人体重別選手権大会

全国2位

## トライアスロン部

・浪嶽散佑尤  
・法4  
・春日丘高校  
・160cm 58kg

・山本幸知  
・理工4  
・名古屋高校  
・179g・70<sup>4</sup>。

於明浜海水浴場及び琴島公園周辺  
競泳コース(香川県)  
男子選手権の部  
団体 3位  
女子選手権の部  
波多江恵子(両女4) 13位

今号のアトムのキーワードは「競技性」と「絆」です。競技本来の特性を伝えることで「何がすごいのか」を読者に感じてもらうことを目標に取り組んできました。そのために、取材先で選手にインタビューするだけでなく、局員自身がスポーツの性質を理解することを心がけています。そして、私たちが最も力を注いで取材をしているのがチームとしての絆の部分です。学生記者だからこそ見える世界があり、私たちの心を揺さぶる感動に数多く触れることができました。今号では同志社チームの結束があったからこそ、個人での活躍を大きく取り上げられたのだと思います。今後も「伝える」ではなく、「伝わる」紙面を目指して製作に取り組んでいきます。

# 努力の結果 実力で勝つ 努力の結果 全国体重別2位

立ち合いに集中する北村



無用を先導する宇野(スポ3)

「行動」を「考動」に

# 総でついた全国団体3位



#### 人差し指を上げ生気を高めるDUTC

# 人一番で成長の兆しを見せた

## トライアスロン部 努力の軌跡

